

■排除のリスク■

ほぼ週刊【松村拓也のメルマガジン】第 360 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問大歓迎です。

オンラインの議論をご希望の方は、気軽に返信ください。

.....

360 目次

1. トピックス：チャレンジアシストプログラム合同報告会
2. ブログより：排除のリスク
3. 今週のお誘い+今後の予定
4. 地主の学校・販売中
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. トピックス：チャレンジアシストプログラム合同報告会

このメルマガで何度もご紹介している、東京都の助成事業です。

若者のグループが企画・提案するチャレンジな活動を支援。

優秀な企画・提案には、その実現に向けて、総額 100 万円を 5 グループ程度に助成します。

ひょんなご縁で 2010 年に審査員を引き受けてから、今年で 11 年目を迎えますが、多くの若者チャレンジャーと知り合うことができ、この事業は僕の宝物です。

一昨年からはまったコロナ禍のせいで、すっかりオンラインによる事業が主流となってしまいましたが、より丁寧なコミュニケーションが求められるという意味で、新たなチャレンジが生まれています。

年度末の 3 月を迎え、今年も活動の成果を披露する合同発表会が下記の日程で行われます。

日時：3 月 20 日（日）13：00～15：30

場所：オンライン

申込先：bumb@partners1.co.jp 担当：坪田さん

どなたでも zoom を介して参加できますので、奮ってお申し込みください。

（当日僕は、うるさいコメンテーターとして登場予定です）

なお、来年度の募集準備も進行中、スケジュールイメージは次の通り。

4 月上旬 募集開始

5 月下旬 〆切

6 月上旬 1 次審査

7 月上旬 2 次（公開）審査会、

今年度のサイトはこちら <https://www.ys-tokyobay.co.jp/social/index.html#cap>

.....

2. ブログより：排除のリスク

今朝、僕は高校時代の恩師 C 先生に呼ばれ、隣町のご自宅に赴いた。

茶の間に通され座るなり、「苦勞して何とか 2 回読んだ」とおっしゃって、付箋だらけになった「地主の学校」を見せてくれた。

僕はすっかり恐縮して「ありがとうございます、いかがでしたか？」と尋ねると、「君のこだわりや強い思いはよく分かったが、書いてある内容は難解で多岐にわたり、2 回読み終えるのも行ったり来たりで一苦勞だった。」と苦笑い。

「ま、一言で言うと“理系の本”だな」と、古文の先生ならではの言い回しで言い放つ。

でも今の僕にとって、尊敬と軽蔑が入り混じったようなこの感覚は、なぜか心地よい。

・

先日「共有地をつくる」を執筆された H さんを訪ねた時、「僕はもともと早稲田の理系研究者だが、文学が持つ“難しい概念を人々に伝える力”に魅了され、残された人生を小説家として極めたい」と語るのを聞いて感じた感覚を思い出した。

僕は「私有に依存せず共有を取り戻す」という H 氏の主張と、「権利を占有せず、与えあう関係を作ろう」という僕の主張が「共に目指すもの」について議論したかったのに、彼はもはや自分の論を高める「科学」より、それを広めるための「文学」を極めたいと言う。

僕から見れば、C 先生と H 氏の言うことはほぼ同じだが、僕に寄り添ってくれながら意見する C 先生と、僕を認めるからこそ突き放してくださる H 氏では、何か裏表の反対側から見る気がした。

尊敬の反対は軽蔑かも知れないが、尊敬される側は尊敬する側の人を軽蔑しているわけではない。

むしろ、尊敬しあうことを尊敬関係、軽蔑しあうことを軽蔑関係とでも呼びたいと、僕は思う。

・

さて、この議論の行き先に、実はロシアが見えている。

僕たちとロシアの間は今、尊敬関係か、軽蔑関係のどちらだろう。

恐らく多くの人たちは今、ロシアを心の底から軽蔑しているだろう。

だが、ロシアの人たちもまた、統制された情報だけに触れることで、世界を軽蔑しているかもしれない。

ロシア軍の攻撃を受け、逃げ惑うウクライナの人々に対し、僕たちは同情を禁じ得ない。

だが一方で、ロシアが今や巨大な北朝鮮のような状態になっているとしたら、世界の人々は同情するかもしれない。

そんな状況を作り出すプーチンという独裁者こそ、誰もが恐れる対象だ。

だが、そんなことは当の昔から判っていたのに、まさか今時戦争するはずが無いという根拠のない思い込みもまた、自身の中にある恐るべき思い違いかもしれない。

・

いよいよ対立はエスカレートして、ロシアの主張はでたらめになりつつある。

ウクライナが生物兵器を準備しているとか、大量破壊兵器を隠し持っているとか。

だがこれらは、以前アメリカがイラクやシリアに行ってきたことと酷似する。

ロシア国内の情報統制もさらにエスカレートし、反戦デモなどの抗議活動への取り締まりは厳しくなる一方だ。

だがこれらは、昭和初期の日本社会と全く同じだ。

恐らく当時の日本は、連合国サイドからの経済制裁を打開するため、中国やアジアへの侵略に活路を見出したのだろう。

今のロシアの軽蔑すべき卑劣な行為は、全てが身に覚えのあることに僕は思う。

今日はいくら頑張ってもボヤクことしかできないので、最後にもう一つぼやきたい。
それは、パラリンピックからロシアを排除しなければ良かったという後悔だ。
情報統制しているプーチンにとって、ROCの排除はむしろ思うツボ。
あえて受け入れて、メダルも取らせ、代表選手に真実を語らせるべきだった。
プーチンロシアは、世界を自分の都合に合わせて裏返しに説明している。
だったら、ロシアの人々に真実を知らせることをもっと真剣にやるべきだ。
すくなくとも「排除」などしている場合では無いことだけは、僕にも分かる。

<https://nanoni.co.jp/20220314/>

3. 今週のお誘い+今後の予定

【凡例】◎：申込優先、○：申込必要、×：参加不可、下記以外の時間はすべて応相談

■今週の予定

(火) 03/15 いづみ (横浜) 作業日

交流◎：09-17時 いづみ PJT オープンデイ、説明会 (反町)

会議×：15-17時 ふきの庭 MTG (反町)

交流○：17-20時 角間 MTG (反町)

(水) 03/16 なのに (各所) 作業日

会議×：10-12時 HFA 定例会 (渋谷)

会議×：14-16時 ロトンダ打合せ (反町)

会議×：20-22時 星の谷 MTG (zoom)

(木) 03/17 笑恵館 (世田谷) 作業日

交流◎：13-18時 笑恵館なるほどデイ (笑恵館)

交流○：18-20時 笑恵館完全持ち寄り食事会 (笑恵館)

(金) 03/18 なのに (自宅) 作業日

(土) 03/19 笑恵館 (世田谷) 作業日

交流◎：09-17時 よろず相談会 (笑恵館)

交流◎：11-13時 地主の学校 (笑恵館)

(日) 03/20 なのに (自宅) 作業日

交流◎：10-14時 チャレンジアシスト報告会 (zoom)

(月) 03/21 なのに (自宅) 作業日

会議×：21-23時 八島花財団 MTG (zoom)

■定例の予定

月曜

火曜・毎週 09-17時 ◎いづみ PJT オープンデイ、説明会 (反町)

第2,4 20-21時 ○LR 経営会議 (zoom)

- 水曜・毎週 20-22 時 ×星の谷 MTG (zoom)
 第2 08-10 時 ×AR チーム MTG (zoom)
- 木曜・第2 15-16 時 ×かなこ PJT (zoom)
 17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
 19-20 時 ○OforW 経営運営会議 (zoom)
- 第3 13-18 時 ◎笑恵館なるほどデイ (笑恵館)
 18-20 時 ○笑恵館完全持ち寄り食事会 (笑恵館)
 20-21 時 ○一宮庵クラブ運営会議 (成城)
- 第4 10-12 時 ×京島まつむら塾 (zoom)
 17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
- 金曜・第2 19-20 時 ◎カプラー起業交流会 (zoom)
- 土曜・毎週 09-17 時 ◎よろず相談会 (笑恵館)
 第1 21-22 時 ×喜多見共和国 MTG (zoom)
 第2 12-14 時 ×RYUSEN PJT (zoom)
- 日曜・第1 10-11 時 ×100smile 会議 (zoom)
 第4 10-14 時 ○名栗の森オーナーシップクラブ月例会 (飯能)

■今後の予定

- 03/27 交流○ : 16-20 時 京島シンポジウム (京島駅)
 03/28 交流× : 10-12 時 地主の学校 読解・第5章 (zoom)
 03/28 会議× : 21-23 時 八島花財団 MTG (zoom)
 03/29 会議× : 13-15 時 理知の杜評議員会 (zoom)
 03/30 会議× : 17-18 時 開かれた会 MTG (zoom)
 04/16 交流○ : みんなの裏山 清掃・現況確認 (浦賀)
 05/21 交流○ : みんなの裏山 下草刈り・土地整備 (浦賀)
 07/10 交流○ : 13-16 時 チャレンジアシスト公開審査会 (zoom?)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. 地主の学校・販売中

拙著【地主の学校】はこちら

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：株式会社なのに（取締役・平社員）
〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1
<http://nanoni.co.jp/>

職場：一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）
<http://land-resource.org/>
〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館
<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：
特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）
<http://www.home-for-all.org/>
一般社団法人地域社会圏研究所（事務局長）
<https://localrepublic.jp/>
ユナイテッドスクールオブ東京（顧問）
<https://www.united-school.jp/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事の抜粋などの情報をほぼ毎週お届けします。
参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>